

平成 年 月 日

静岡県知事 殿  
伊東市長 殿

## 伊豆高原メガソーラーパーク発電所計画の反対を求める署名

伊東市は年間8万人を超えるスキューバダイバーが訪れる、日本有数のダイビングエリアです。特に日本のレジャーダイビング発祥の地ともされる城ヶ崎海岸エリアは、高い透明度を誇り、年間を通じ多くの生き物を観察できることから、伊豆半島内でも人気1、2を争うダイビングエリアとなります。

当建設計画では、伊東市八幡野地区に事業面積100万㎡以上(東京ドーム20個分以上)の広大な敷地の約半分の森林を伐採し12万枚にも及ぶソーラーパネルを設置するものです。本建設工事中及び建設後の雨水・土砂等の放流先はダイビングポイントである八幡野港に流れ込んでいる八幡野川となっています。

ただでさえ、台風や大雨の際、大量の泥水が流れ込む八幡野川にさらなる土砂等が流れ込んだ場合、城ヶ崎海岸エリアの海が長期間にわたり茶色く濁り、沈んだ泥が、海の生態系に大きな影響を及ぼすことになるのは明白です。

さらに計画では100年に1回起こる降雨強度で計算し作られることとなっていますが、近年大規模災害化している降雨に対し、このような計画で本当に耐えるのか、甚だ疑問です。

大量の土砂流入などにより、海が汚れるということは海の生態系を破壊し、日本有数の景勝地でありダイビングエリアとしても有名な城ヶ崎海岸を訪れる観光客・スキューバダイバーだけでなく漁業関係者に多大な影響を与えることが予想されます。

森と海は繋がっています。

上流の広大な敷地の開発計画によって、八幡野港へ大量の土砂が流れる可能性がありながら、海的环境へ与える影響を調査せずに、この計画を進めていくことに私たちは反対せざるをえません。

私たちは豊かな自然と、そこを訪れる多くの人々、豊かな海の恩恵を受けて生活している人々を守るため、本建設計画案に断固反対いたします。

署名実施団体：伊豆高原メガソーラーパーク発電所から海を守る会  
伊東市ダイバーズ協議会、伊東ジオマリンクラブ  
認定NPO法人アンダーウォータースキルアップアカデミー  
いとう漁業協同組合

問い合わせ窓口：(株)伊豆海ダイビングリゾート 泉光幸 0557-51-8558  
NatureTourShop inside 仲祐介 0557-48-7466